

APU-Net ガイド	Ver	対象 OS
APU 情報システム 個人ホームページに関するポリシーと利用ガイド	1.0	全利用者

はじめに

個人ホームページ（Web ページ）は、APU から学生および教職員に提供されているサービスです。このガイドは、個人ホームページの利用にあたり、全学生と教職員が知っておくべき具体的な事項について記述しています。

このガイドの対象者

このガイドは、個人ホームページ・サービスを利用するすべての APU-Net 利用者を対象としています。

ガイド

一般原則

APU の構成員として皆さんは、インターネットに接続する「apu.ac.jp」ドメイン内の Web サーバにおいて、個人のホームページを作成したり、公開・運営することができます。

公開にあたっては、大学のサーバ上で運営していることを念頭に置き、倫理的、社会的責任を負うことをご理解下さい。

APU の学生及び教職員には、個人ホームページを作成できる Web 領域が割り当てられています。（個人あたりの容量には上限があります）ホームページを開設している各個人は、責任を持って各ホームページのコンテンツやデザインを管理し、日々の運用を行って下さい。情報システム事務室は、公開前の事前確認や編集は行いませんが、Web ページの開発にあたっては、一般的なガイドやルールに沿ったものでなければなりません。

また、学生の皆さんが APU-Net 上の個人領域で作成したホームページは、個人情報保護の観点から APU-Net 上で作成したホームページは学内のみの閲覧に制限しています。

著作権と法的な問題について

APU 学生の個人ホームページを、大学の規則に反する目的をもって利用したり、違法行為のために利用することはできません。

学生の個人ホームページには、許諾を得ていない著作物や法律に反するコンテンツを掲載してはいけません。この中には、他人の著作物に属するテキスト、画像、ダウンロード可能な文書ファイル、プログラム、さらに pkzip、arj、tar 形式等のアーカイブが含まれます。著作権者から許可を得た場合にのみ、個人の Web ページ上に以上のようなファイルを掲載することができます。要請があれば、著作権者から許諾を得ていることを明示する必要があり、事前に準備しておく必要があります。

法律上問題のあるテキスト・画像またはその他のデジタルデータは、単に公開している本人のみが使用する場合であっても、Web サーバ上に置かれていれば、国内外の関係法規に抵触するものと見なされます。

APU-Net ガイド	Ver	対象 OS
APU 情報システム 個人ホームページに関するポリシーと利用ガイド	1.0	全利用者

責任者の表示

APUで個人ホームページを公開する場合、必ず各コンテンツの責任者を明示しなければなりません。各ページにおいて、責任者の氏名とメールアドレスを表示して下さい。

メールアドレスを掲示する際は、迷惑メールの宛先としてアドレスを収集されることを極力避けるために、下記のような方法にて掲載してください。

(メールアドレスの掲載例)

- xxxxxxxxxxx(at)apu.ac.jp ((at)を半角のアットマーク@に読み替えてください)
- xxxxxxxxxxx@apu.ac.jp (全角の@を半角のアットマーク@に読み替えてください)

システム資源の利用について

個人ホームページにより、APU-Net 内の Web サーバや他のサーバの正常な稼動を妨げることはもちろん、APU-Net 全体の正常な稼動を阻害するような利用をしてはいけません。例えば、個人ホームページにより、大量のディスク・スペースを占有したり、大量の Web ページへのアクセスや大容量ファイルをダウンロードするようなアクセスがあった場合、サーバの正常稼動に悪影響を及ぼすおそれがあります。膨大なネットワーク回線やシステム資源を使用していると判断される場合や APU とインターネットとの接続に過大な負荷を与えていると判断される場合には、個人ホームページの削除またはデザインの変更を求められることがあります。

営業目的のための使用の禁止

APU 個人ホームページを、営業目的や経済的利益のために使用することはできません。もし、インターネットを使って広告・宣伝・販売・業務委託およびその他の営業活動を行いたい場合は、APU 以外のプロバイダーが提供するサービスを利用して下さい。大学から書面による許可が与えられた場合を除き、営業目的の利用は認められません。

個人ホームページから営業活動に関するページリンクを貼ることはできますが、上記のように許可を受けた場合を除いて、営業活動用ページは「apu.ac.jp」ドメイン内にあることは許可されていません。

ここでいう営業目的使用には、慈善活動（大学から特に許可された場合を除いて）や個人の政治活動も含まれます。

セキュリティと個人情報保護について

認められていない権限を得ようとしたり、他人のアカウントやシステムに不正にアクセスすることは、認められていません。

ユーザ・アカウントおよびパスワードを要求するプログラムや Web 入力フォームまたはそのような仕組みを APU-Net 上に設けることは、認められていません。

APU-Net ガイド	Ver	対象 OS
APU 情報システム 個人ホームページに関するポリシーと利用ガイド	1.0	全利用者

各ユーザは、自分自身のユーザ・アカウントとパスワードを入力して各自の個人情報にアクセスしますが、これは同時にパスワードの秘密保持責任が各ユーザに帰属していることを意味しています。従って、各ユーザは、自分自身のユーザ・アカウントを他のユーザと共有したり、他のユーザに譲渡してはいけません。また、ユーザ・アカウントを使用してシステムを利用する場合、APU のシステム内でセキュリティ上問題となりうる箇所を見つけた際は、情報システム事務室へ報告してください。

システム管理者は、セキュリティとコンテンツについて定期的な点検を行っています。APU の WEB サーバを利用する皆さんは、このことについて承知しておいて下さい。場合によっては、個人ホームページのコンテンツや Web 領域上のその他のファイルを参照することもあります。基本的に個人ホームページ上のコンテンツは、そのホームページを運営する個人のデータとして取り扱われますが、コンテンツが APU のポリシーに反すると懸念される場合、その件に関して情報システム事務室から連絡することがあります。

倫理および責任ある利用

多くの人々が APU-Net を利用し、提供されるサービスにより日々の学習・教育・研究・業務が成り立っていることに留意してください。膨大なシステム資源やネットワークの帯域を占有することは、認められません。

最後に、すべての個人ホームページは APU ドメイン内にあり、ドメイン名：「apu.ac.jp」がその URL に含まれていることを忘れないでください。個人ホームページ内のコンテンツに対する責任は、そのページの作成者にとどまらず、所属する APU にも影響が及びます。したがって、個人ホームページのコンテンツは、大学の品位・任務・目的を損なう内容であってはなりません。当然のことながら、不快な表現、冒瀆的な表現、下品な表現、差別的な表現を個人ホームページに掲載してはいけません。

ガイド違反

本ガイドに書かれている内容に関して違反があった場合には、調査の期間、ユーザ・アカウントの利用、およびネットワークへのアクセスを予告することなく即時停止することがあります。さらに、場合によっては、以後の APU-Net の利用を停止することもあります。また重大な違反については、大学のしかるべき機関において調査、審議の上、処分が決定されます。APU-Net を不正利用すると、犯罪に当たる場合があり、停学、停職、退学または退職、さらに刑事訴追等の厳しい処分を受ける場合があります。

【お問合せ先】

ご質問やご意見などありましたら、情報システム事務室までご連絡下さい。

情報システム事務室

場所：D棟3階 開室時間：月～金 10:00～16:30

メールアドレス：system@apu.ac.jp